

《試合中における審判・ルール》

①敗者SCUとする。(シングルスもダブルスも副審をつけない。)

敗者SCUの制度で大会が成立している以上、どんな理由があろうと審判を威圧したり誹謗中傷したりした場合は、その選手は、ある期間高体連の大会に出場できなくなる可能性がある。また、試合に出場できる資格は、審判ができることである。審判の養成は各校が高体連テニス専門部に加盟する義務である。

②選手は、ジャッジの発声とジェスチャーをする。

★③隣のコートからボールが入ってきた場合は、審判はすぐにレットをかける。

④試合終了後、勝者と審判がともに本部で結果報告をして試合成立となる。

⑤当該試合の敗者校はコートに残り、次の選手が来るまでにブラシ掛けをする。

※ 高体連の試合はロービングが巡回している。したがって、そこからの注意がない限りは正しく試合が動いていると専門委員は認識している。何かあった場合は、まずはロービングに連絡すること。

《応援について》

①声出し応援を認める。

②1面全体を当該校1つで占拠することは禁止する。

③その場でジャンプしたり、フェンスに触れたりしないこと。

④些細なことでも、選手・審判・ボールパーソンに直接プレッシャーを掛けるような声掛けが認められた場合、当該試合の当該高校は応援を禁止とする。

⑤コートの側面からの応援は禁止とする。

⑥部旗等はコートの後ろには付けず、試合中に目に入らないところに付けることとする。

《大会中のルール・マナー》

①クラブハウスは使用禁止(トイレ・自動販売機の使用のみ可)。

②会場内のコート以外でのすべての場所で、ボールを使った練習は厳禁。

③加工した髪・ピアス等は出場を認めない(出場を辞退させる場合もある)。

④携帯電話等はコートに持ち込まない。持ち込む場合は電源をオフにする。また、会場内で着信音は鳴らさない。

⑤その他マナーを逸脱する行為が行われた場合は、学校の責任として厳重に処分する。

⑥ボールパーソンは、華美でない服装でコートにはいる(北信越・全国大会では選手と同様の服装)。

⑦大会期間中の携帯電話の使用は控える。

⑧ある種目において、棄権、あるいはリタイアした場合、選手は同じ日でも他の種目に出場できる。

直前打ち合わせ 《石川県地区高校テニス大会について》

1)日時: 令和5年8月17日(木)～19日(土) 8:00～ 予備日 8月20日(日)

2)場所: 【男子】小松運動公園末広テニスコート 【女子】城北市民テニスコート

3)日程: 8月17日(木) 男子シングルス予選 女子シングルス予選・女子ダブルス本戦

18日(金) 男子シングルス予選・男子ダブルス予選・男子シングルス本戦

女子ダブルス本戦・女子シングルス予選・女子シングルス本戦

19日(土) 男子シングルス本戦・男子ダブルス本戦 女子シングルス本戦

20日(日) 予備日

\*1セットマッチ(6-6タイブレイク方式)で試合を行う。

【8月17日(木)・18日(金)男女のタイムスケジュール】

7:00～開場\*コートを取って練習してはいけない

7:30 専門委員集合

7:40～7:55 専門委員会

7:45 午前当番校集合

8/17 男子:小松明峰・金沢龍谷 女子:金沢桜丘

8/18 男子:小松工業 女子:金沢錦丘

8/19 男子:金沢錦丘 女子:遊学館・石高専

8:00～8:10 受付

8:00～9:00 公式練習 20分3交代

8:10～顧問会議（男子2日目ダブルス予選抽選会議）

顧問会議終了後 各校で選手ミーティング

9:05ファーストコール

9:15～試合開始

17:00最終コール（予定）

18:00終了（予定）

午後当番校

8/17 男子：北陸学院 女子：金沢泉丘・金沢伏見

8/18 男子：金大附・遊学館・石川高専 女子：金沢西

8/19 男子：金沢 女子：金沢

【8月19日（土）のタイムスケジュール】 8月18日に連絡

4) 審判：ソロチェアアンパイア制度とする。（トラブルが生じないようご指導をお願いします。）

5) 小雨決行。選手は着替えの準備をするようにご指導下さい。

6) ボールパーソン シングルス：各校2名 ダブルス：各校1名（原則）

7) マナー ＊声出し応援を認める。＊コーチングは禁止である。

8) コート当番校（午前当番校 7:45～12:30、午後当番校 12:30～終日）

＊7:45に午前当番校は本部前に集合

9) 個人戦のシードの決定と抽選

シングルス16シード、ダブルス8シードで、3・4シード、5～8シード（シングルスとダブルス）、9～12シード、13～16シード（シングルス）は抽選

10) 公式練習 別紙参照

11) その他

・1試合もせずにベスト16に進出する選手（組）が出た場合には、リドローをする

・ヒートルールとレストタイムのマニュアル化について【ベスト16以上】

	シングルス	ダブルス
45分未満の試合	レスト20分	レスト20分
45分～60分の試合	レスト25分	レスト25分
60分以上の試合	レスト30分	レスト30分

＊ヒートルール：1時間30分を越えた場合、その直後の偶数ゲームにおいて10分間の休憩

### 競技上の注意

- (1) 小雨決行。試合の有無、日程の変更等は必ず本部（会場）で確認すること。
- (2) 試合前の練習は、サービス（一人が左右2本ずつ）のみとする。
- (3) ファーストサービスは、セカンドサービス用のボールを身につけて行うこと。
- (4) 体力消耗、痙攣等による試合中断は認めない。事故等による中断は、レフェリーの判断による。
- (5) 選手の服装はテニスウェアとし、全国高体連服装規定に基づく。
- (6) ボールパーソンは、シングルス各校2名、ダブルス各校1名置くことを原則とする。
- (7) 選手は、試合中コートを離れてはならない。
- (8) 今大会はMTO（メディカルタイムアウト）は適用しない。選手の健康と安全に対して万全を期すため、「メディカルタイムアウトに関する基本的な考え方」に準じて対応する。
  - ・監督は、選手の体調管理に責任を持って対処する。
  - ・無理をさせず、選手の将来を考慮してレフェリーがリタイアを促す。

今大会はJTA公式トーナメント コードオブコンダクトに違反した場合1度目は警告2度目は失格とする。悪質な場合はレフェリーの判断により警告なしに失格とする。尚、一度警告・失格の措置を取られたものは今大会中は回復することはできない。